寄付講座助成実績

平成20年度(2008年度)終了	
助成番号	K-20-01
講座の名称	京都大学微生物科学寄附研究部門
教員 (運営責任者)	特定教授:島 純
研究題目	新規微生物機能の探索を基盤とした環境保全技術の開発
設置期間	平成 20 年 10 月~平成 26 年 3 月(5.5 年間)
助成金額	2億5千万円

平成 2 1 年度(2009 年度)終了	
助成番号	K-21-11
講座の名称	北海道大学大学院農学研究院応用生物科学専攻生命分子化学講座 微生物新機能開発学
教員 (運営責任者)	客員教授:鎌形洋一
研究題目	多様な環境における微生物の休眠・覚醒機構の解明と関連因子の機能 開発への応用
設置期間	平成 21 年 10 月~平成 27 年 3 月(5.5 年間)
助成金額	2億5千万円

平成22年度(2010年度)終了	
助成番号	K-22-11
講座の名称	九州大学大学院農学研究院「極限環境微生物ゲノム機能開発学講座」
教員 (運営責任者)	教授:河原林裕
研究題目	極限環境微生物ゲノム情報中の未知遺伝子の機能解明とその利用
設置期間	平成 22 年 10 月~平成 28 年 3 月(5.5 年間)
助成金額	2億5千万円

平成23年度(2011年度)終了	
助成番号	K-23-07
講座の名称	大阪大学大学院工学研究科「酵母リソース工学」寄付講座
教員 (運営責任者)	寄付講座教授:金子嘉信
研究題目	BioCentury を先導する次世代酵母リソース中核拠点の形成
設置期間	平成 23 年 10 月~平成 29 年 3 月(5.5 年間)
助成金額	2億5千万円

寄付講座助成実績

平成24年度(2012年度)終了	
助成番号	K-24-08
講座の名称	東京大学大学院農学生命科学研究科微生物潜在機能探索寄付講座
教員 (運営責任者)	特任教授:尾仲宏康
研究題目	微生物による「ものづくり」のイノベーション:微生物の潜在能力 発掘・応用のための新手法の開発と実践
設置期間	平成 24 年 10 月~平成 29 年 9 月(5 年間)
助成金額	2億5千万円

平成25年度(2013年度)終了	
助成番号	K-25-04
講座の名称	石川県立大学腸内細菌共生機構学寄付講座
教員 (運営責任者)	寄付講座准教授: 栗原 新
研究題目	腸内シンビオシスの分子機序解明とその高度応用展開
設置期間	平成 25 年 10 月~平成 31 年 3 月 (5.5 年間)
助成金額	2億5千万円

平成26年度(2014年度)	
助成番号	K-2014-007
講座の名称	北里大学北里生命科学研究所「創薬資源微生物学」寄付講座
教員 (運営責任者)	特任准教授:中島琢自
研究題目	微生物二次代謝産物の物理化学的性質に着目した Physicochemical Screening による新規物質の発掘とその実用化研究
設置期間	平成 26 年 10 月~平成 32 年 3 月(5.5 年間)
助成金額	2億5千万円

平成27年度(2015年度)	
助成番号	K-2015-012
講座の名称	首都大学東京理工学研究科光合成複合微生物系の環境・エネルギー 活用シーズ開発寄附講座
教員 (運営責任者)	教授:花田 智
研究題目	光合成原核生物の新規菌株の分離分類とバイオリソース化およびそれらを含む複合微生物系の環境・エネルギー産業活用を目指した研究シーズの開発
設置期間	平成 27 年 10 月~平成 33 年 3 月 (5.5 年間)
助成金額	2億5千万円

寄付講座助成実績

平成28年度(2016年度)	
助成番号	K-2016-004
講座の名称	東北大学大学院生命科学研究科「微生物進化機能開発講座」
教員 (運営責任者)	教授:永田裕二
研究題目	細菌の環境適応・機能進化機構の包括的理解と環境細菌の高度利用および 未開拓潜在機能開発への応用
設置期間	平成 28 年 10 月~平成 34 年 3 月(5.5 年間)
助成金額	2億5千万円

平成29年度(2017年度)	
助成番号	K-2017-007
講座の名称	筑波大学大学院生命環境科学研究科 糸状菌相互応答講座
教員 (運営責任者)	准教授:萩原大祐
研究題目	生物間相互作用解析を基軸にした糸状菌の潜在機能の開拓と利用
設置期間	平成 29 年 10 月~平成 35 年 3 月 (5.5 年間)
助成金額	2億5千万円

平成30年度(2018年度)	
助成番号	K-2018-009
講座の名称	東京大学生物生産工学研究センター微生物膜輸送工学寄付講座
教員 (運営責任者)	教授:川崎 寿
研究題目	革新的技術による輸送系膜タンパク質機能の解明と「微生物膜輸送工学」への 応用展開
設置期間	平成 30 年 10 月~平成 36 年 3 月 (5.5 年間)
助成金額	2億5千万円